

平成 27 年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 医療福祉総務室

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市総合福祉センターふれあい
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	社会福祉法人 名張市社会福祉協議会 名張市丸之内 7 9 番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成 27 年度会議室等利用実績／件数・人数等 2,359 件 (内有料 1,519 件) 54,958 人 (8,990 時間)
(4) 市支出額	指定管理料 41,262,000 円
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ① 管理施設の使用許可及び利用料金徴収に関する業務 ② 管理施設及び設備の点検及び維持管理に関する業務 ③ 管理施設の電気料等公益費の徴収及び支払いに関する業務 ④ 管理施設の安全対策に関する業務 ⑤ 災害時の避難場所提供及び災害対策への協力 ⑥ その他必要な業務

2. 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口での明るく丁寧な対応に努めるとともに、担当課の誰もが同じ対応ができるよう、施設利用に関する資料の作成や情報の共有を図った。 ・ 県の「三重おもいやり駐車場利用制度」に賛同し、障害者や妊産婦等が利用する「おもいやり駐車場」の登録を行っている (4 台分)。 ・ 要望に対応し、視覚障害者用卓球台を設置している。 ・ 施設として、1 階エントランスに A E D (自動体外式除細動器) を設置した。
施設の効用の最大限の発揮 (利用促進、利用者増など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協のホームページ及び広報紙「ほほえみ」に、貸館利用に関する案内や利用を促進する記事を掲載することで、前年度の大幅な貸館利用増を維持し、新規利用者も増やすことができた。 ・ 利用者の希望日時等が希望に添えなかった場合に、他のプランを提案する等の窓口案内を徹底し、利用者の確保に努めた。 ・ 施設利用希望者の計画や希望を丁寧に聞き取り、利用者満足度の向上を図ることで、次の利用につながるよう心がけた。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化している施設である為、修繕費は増加しているが、経年劣化による機器の故障や施設の汚損箇所の増加を適宜把握し、危険度や重要度を考慮したうえで、優先順位の高いものから順次適宜に補修等の対応をした。 ・ 施設、設備の老朽化により機器の故障や施設の汚損が多数発生しているため、危険度や重要度を考慮し、市に優先順位を明確にした上で、修繕にかかる「名張市総合福祉センターふれあい施設等要修繕箇所に係る報告」にまとめ、要望を行った。 ・ 水道光熱費については、館内事業所に対して適性温度やクールビズ、ウォームビズに関する通知を出し、協力を得、夏季使用電力の制御 (デマンド監視) を実施し、また冬季はガス使用量の縮減に努めた。(電力 19,874 k W h 減、ガス 8,335 m³ 減、水道 2,071 m³ 減 ※メイン消費機

	器の劣化により燃費が著しく悪くなっている中では、一定の努力が反映されている)
管理を的確に行う人的構成（組織体制等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的に甲種防火管理講習、電気保安管理講習等、施設管理に有用な研修を受講し、習熟した職員を増員した。 ・ 効果的な人員配置に努め、利用者を待たせることなく迅速に対応できた。

3. 施設設置者（名張市）評価

<p>管理協定に基づく業務は適正に実施されています。</p> <p>施設の老朽箇所についても優先順位をつけながら補修等適切な対応に努められています。</p> <p>今後も、より一層のサービス向上に努め、利用増を図るとともに、より効率的な管理運営を行っていただきたい。</p>

名張市総合福祉センターふれあいの管理運営業務に係る収支状況(27年度)

(単位:円)

区分	項目	計画額	決算額	内訳等			
収 入	利用料金収入	5,521,000	4,554,659	ホール等利用料金	3,893,420	駐車場利用料金	253,600
				コピー機利用料金	285,769	参加費収入	118,700
				雑収入	3,170		
	賃借料収入	885,000	1,183,552	他法人水道光熱	1,150,187		
				他法人清掃	33,365		
市指定管理料収入	41,262,000	41,262,000					
受取利息収入	5,000	7,905	預金利息				
収入合計(A)	47,673,000	47,008,116					
支 出	人件費	8,202,000	8,201,545	職員給料・賃金	5,682,044	法定福利費	1,138,664
				職員賞与	1,109,587	退職預金積立金	271,250
	事務費	1,361,000	1,449,678	福利厚生費	16,934	損害保険料	14,330
				消耗品費	138,357	租税公課	821,063
				印刷製本費	0	渉外費	6,048
				燃料費	22,788	保守料	11,320
				手数料	0	器具及び備品	143,640
				通信運搬費	275,198		
	事業費	1,799,000	1,667,291	賃借料	569,304	損害保険料	19,920
				消耗品費	827,558	印刷製本費	19,440
手数料				2,050	通信運搬費 (NHK・ケーブル・ネット)	60,912	
広報費				83,000			
管理費	34,486,000	32,787,994	水道光熱費	13,866,781			
			業務委託費	16,919,585			
			修繕費	2,001,628			
備品等購入積立 資産支出	144,000	1,418,700	卓球台更新積立金等				
事業区分間繰入 金支出	71,000	71,406	労務・会計負担分				
支出合計(B)	46,063,000	45,596,614					
収支 (A)-(B)	1,610,000	1,411,502					